

## 学校再編についての意見交換会 意見等の要旨

対象：なんごう幼稚園保護者等

開催日時：平成28年9月30日（金）午後4時30分～

会場：なんごう幼稚園多目的ホール

参加者数：14人

（保護者等）

3校を1つにしたら、すごいクラスの数になるのではないか。

（教育委員会）

平成33年4月の段階では、1年生が201人、2年生が185人、3年生196人となり、美里町で今考えている30人未満学級で計算すると7クラスずつになる。

（保護者等）

随分昔には、南郷と練牛とかと全部小学校を統一するときには、それ以上、1校にしたりまとめたりしないという約束で小学校3校を1つにして、中学校を1校にしたのに、またやはり世代が変わると話の内容も変わってくるのはおかしいじゃないかという話を年配の方がしていた。

（保護者等）

年配の人からのお話とかあったが、やはり時代が変わっている。その当時は、子供たちがそれなりにいたとしても、今はもうそれから10年、20年たっているので時代に沿っていかないといけな。

（教育委員会）

将来の子どもたちのことを考えるべきではないか。

（保護者等）

南郷は南郷のまま、小学校1つ、中学校1つでいいのではないか。

（教育委員会）

教育委員会としては、3校を1校にするとばかり考えていない。皆さんの意見を聞きながら決めていく。しかし、南郷中学校は平成39年頃になると全校生徒は90数名にまで減る。それでも南郷中学校を残したいのかどうか。南郷の保護者の方々がそこをどう考えているかだと思。

（保護者等）

小牛田中と不動堂中が1校になり、いずれ南郷中もその中に入るとなると、「よそ者が入

ってくる」ということになるのではないか。子供たちの中でもそのような感情になるのではないか。そうなるのなら南郷中学校も最初からまざる方がデメリットを小さく抑えられるのではないかと考える。

(保護者等)

デメリットは、やはり通学の問題である。その解消策について南郷中学校の保護者との意見交換会でも出された。

(保護者等)

小中一貫校という考えもあったが、結局、小中一貫校になっても中学校の生徒は変わらない。小中一貫校になっても余りメリットはないと思う。

(保護者等)

中学生になると大人の体なので、1クラスの人数が40人近くだと教室が狭い。美里町が考えている29人以下にさせていただくことは、先生たちの目の届く範囲になるので良いことだと思う。

(保護者等)

南郷中学校のサッカー部の部員数は、今は1年生5名、2年生3名、3年生8人がいる。しかし、3年生が抜けてしまうと8人しかいない。新人戦では11人対8人で試合はできたが、8対0とか、11対0とかで完敗だった。いくら8人の生徒に技術があっても勝てる訳がない。強いチームだけを求めるわけではないが、少人数のデメリットは大きい。3校が1校になればそうした問題も解決できるし、入りたい部活も増える。

(保護者等)

スクールバスの運行方法とか、停留所がどこになるかとか、そういう話は出てないか。

(教育委員会)

学校の場所が決められないので、そこまで示すことはできない。ただ、涌谷町がバス5台で運行しているのを参考にすれば美里町では10台くらいは必要と考えている。

(保護者等)

やはり停留所関係とか、停留所の場所をある程度、例えば雨とか雪が降ったときとか風が強いとき、かっぱ着てそこにずっと立たせるというわけにいかないなので、やはり雨風をしのげるような場所を確保してほしい。

(教育委員会)

早め早めに、そういった準備も行っていきたい。

(保護者等)

新しい中学校の場所、南郷に来ることもありえる、南郷中学校の周辺に。

(保護者等)

北浦から南郷まではすごい距離になるのかなと思う。

(保護者等)

小学生もスクールバスで中学校もスクールバスになると子どもたちの体力の低下が心配だ。ある程度の距離までは自転車で行かせるということも良いと思う。

(保護者等)

小学校の再編は、まだまだ先になりそうだとしたことなのか。

(教育委員会)

地域の皆さんと話し合いながら決めていきたい。ある地域によっては、小学校と中学校を逆にして小学校を先にして欲しいという保護者の意見も出ている。

(保護者等)

大崎市に美里町が合併するという事は出てくるか。

(教育委員会)

政治的なものだからわからない。

小学校、中学校の再編を考えると、広域的な視点が必要と思う。しかし、広域的な取組を行うには相当の時間がかかる。将来的には広域的な学校整備の話が出てくる。その時のためにも美里町に広い学校用地を確保しておくことは将来的にも得策ではないかと考えている。

(保護者等)

箕岳中が涌谷中と統合して、旧箕岳中の保護者はすごくひどいと言っているようだ。幼稚園、小学校、中学校が分散していて、兄弟がいると子どもの学校の送迎やら部活の送迎やら大変のようだ。

(保護者等)

例えば、子供が学校で体の調子が悪くなった時の対応が心配だ。共稼ぎなのですぐに学校に行けないので。祖父母が行くにしても遠い距離だと不便だ。

(教育委員会)

当然、そういったことにも対応しなくてはいけないと思う。現在も、緊急な場合は電話ですぐ保護者に連絡して、かかりつけの病院を聴き、学校で連れて行っている。もちろん緊急の場合は救急車を呼ぶことになる。危機管理を学校側でしっかりと行う。

(保護者等)

送り迎えする場合にちょっと距離が遠いからというのが、親の心配だ。

(保護者等)

子どもたちを遊ばせる場所としての公園とかも、小牛田地区に多くて南郷地区に少ない。

何となく、いろいろなものがいつも小牛田優先というイメージが強い。

(保護者等)

中学校になれば学校の統合についてはもう抵抗はないのかなという感じがする。しかし、小学校はやはり低学年の子もいるので、何かあったときすぐ行けるように地元にあったほうが良いと思う。

(保護者等)

中学校も違うところの人たちが集まると、小学校が違う人だった同士の壁みたいなものとかも、そういうケアもちゃんといかなければいけないだろうし、保健室というか、子供たちが避難できる場所というか、そういうのもしっかり設けていって、ケアしていただければと思う。人数が多ければ、いろいろな問題が出てくるのかなと思うので。

(教育委員会)

そういった、いわゆる生活指導、学校における生徒指導、生徒数が多かろうが少なかろうが、きめ細かな配慮というのは、当然、必要と考えている。

(保護者等)

ここに建てるとなったら、場所については絶対に不満が出ると思う。

(教育委員会)

そうだと思う。

(保護者等)

夜勤などの仕事をしていると朝早かったりとか遅かったりとかすると、送迎はできない。すると運動部に入るのは無理ではないか。

(教育委員会)

朝の練習(朝練)までスクールバスが対応することはできない。朝練をやる部とやらない部がある。学校として統一しなければならぬ。学校全体で朝練をやるとなればスクールバスの対応も考えなければならぬ。

(保護者等)

(南郷の子どもたちは)幼稚園3年、小学校6年、中学校3年、今は答案用紙を見せ合うくらい仲がいい。こっちの方もこの点数だし、私もこの点数だから頑張らなくてもいいやというような話も耳にすることもある。大きい学校になったから、そこに競争意識が高まるかどうかという、やはり1人1人、個人的に違うのではないか。やはり子供たちを育てるのは人だと思う。環境も変わってくる。しかし、子供がやる気になったら、やはり親だって、それを応援する力にもなると思う。やはり、小さい学校で手厚くというのは、もちろん人そ

それぞれ、教師それぞれの気持ちであるし、だから、私個人としては、やはり大きい学校の中で少人数の学校運営をしていただいて、いろいろなところにお金を使っただけで理にかなっているし、例えば図書室に本を1つでも多く入れていただいたほうが、これからの子供たちのためにはなるのではないかなと思う。

(保護者等)

やはり近くの方に聞くと、本当に答案用紙を見せ合うぐらい、南郷の子供たちは仲が良い。それが子どもたちの将来を見据えた時に良い方向に向いているのか、どうなのか。

(教育委員会)

幼稚園、小学校までは、そのようなお互い仲いい関係できて、中学校は規模の大きなところに行くことが良いのではないかな。

(保護者等)

一番ベースを考えなければいけないのは、やはり子供たちの生活であろうし、将来である。

(保護者等)

ここに来るまで3校統合に反対だった。しかし、さっき中学校のPTAの方がおっしゃったのが、すごい具体的でわかりやすかった。本当に具体的に、サッカー8人でできるけどもという話に、「ああ」とうなずいたんですね。それを聞いていたり、あとやはり、いずれ3校一緒になるのであれば、仲間はずれ感じゃないけれども、最初から一緒のほうがなじんでくるのではないかなというのも、すごくイメージができた。なので、まだまだ全然この話が浸透してないもで、何かプリント1枚でもいいので、何か具体的に実体験というのがわかるものを配っていただくと違うかなと思う。

(保護者等)

実際に中学校にお子さんがある保護者の方のイメージが、私たち今から小学校に上げる親ではわからない部分が多いので、中学校のPTAの方の話はすごくよかった。

(保護者等)

そのころの成長した子供たちのほう、どんな雰囲気かというのが全然想像できてないので、人間関係がどういうことになってくるとか、部活面がとか細かいところが全然わからないので、その辺のイメージができやすい情報というのが、もうちょっとあるといいのかなと思う。

(教育委員会)

幼・小・中の保護者の方々での意見交換も必要なのかもしれない。

(保護者等)

最終的には、いつまでにどうやって決めるのか。

(教育委員会)

最終的には、今年いっぱいぐらいには何とか決めていきたいと思っている。

(保護者等)

場所も年内に決めるのか。

(教育委員会)

1つにするかどうかの方向性を年内に決める。場所はその後になる。

(保護者等)

その決定方法は。

(教育委員会)

もっと、もっと保護者等の意見を聴かなければならない。一番関係してくるのは、今の幼稚園の保護者の方々なので皆さんの話をもう少し聴かなければならない。

(保護者等)

正直言って、よくわからない。こうだって言われれば、もうそっちにいくし、というのが本当の意見で。心情的には残すほうですけども、でも、あっちに行くんだとなったら、もうそれはそれで従うしかない。よくわからないというのが正直な話だ。

(保護者等)

ない袖は振れない。潤沢な資金があって教育にお金をかけられれば、それは言うことなしだが、これから借金をして校舎を建てて子供たちを育てるとして、結局、子供たちが大人になるときに借金を残すことになる。やはりあるところでやるしかない。最終的には統合するしかないと思うのでそれを前提に話ししていくしかないのではないか。

(教育委員会)

教育委員会としてもそう思っている。